

2023年1月13日

インドネシア ATMi の増資による資金調達のお知らせ

インドネシア最大財閥 Djarum グループとの連携強化

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松橋 正明、以下セブン銀行）の海外子会社である PT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONAL（本社：インドネシア共和国 ジャカルタ首都特別州、PRESIDENT Director：渡部 譲、以下 ATMi）が、PT iForte Solusi Infotek（以下 iForte）とセブン銀行からの増資による資金調達を実施しましたのでお知らせいたします。これにより、既存出資先の PT. ALTO NETWORK 社と同じくインドネシアの大手財閥 Djarum グループ傘下企業である iForte 社が、新たな出資パートナーとして加わることとなりました。

世界第4位の人口を誇るインドネシアでは、金融サービスの普及にともない、ATMの需要が急速に高まっています。セブン銀行は2014年にATM運営事業会社である ATMi を設立し、現地コンビニエンスストアへのATM設置を進めて参りました。ATM設置台数は、同コンビニエンスストアの出店拡大を背景に順調に増加し、2022年12月末現在で、スマトラ島、ジャワ島、スラウェシ島など合計5,678台となりました。

一般の資金調達は、さらなる設置範囲の拡大を通じて、確固たるATMネットワークを確立するための成長投資と位置づけています。今後も、ATMi ではATM事業を核とし、ATM利用件数を予測するAI等のデジタル技術を活用しながら、インドネシアの金融サービスの普及に貢献すべく、様々な取組みを進めてまいります。

セブン銀行は、“お客さまの「あったらいいな」を超えて、日常の未来を生みだし続ける。”というパーパスの実現に向けて、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

(1) 発行形態	普通株式
(2) 1株価額	10.2百万IDR ※2021年年次財務諸表に基づく1株あたり簿価純資産
(3) 増資総額	3,450億IDR
(4) 資金使途	2023年度ATM機器および周辺機器購入資金
(5) 払込日	2023年1月
(6) 今回増資額 /増資後出資比率	セブン銀行 : 960億ルピア(約9.2億円)/66.54% iForte : 2,490億ルピア(約23.9億円)/23.72% SocioFuture : 8.48% PT. ALTO NETWORK : 1.26%

■ATMi について

ATMi は、インドネシアにおける A T M 運営事業者で、スマトラ島、ジャワ島、スラウェシ島に 5,000 台を超える A T M を設置しています。株式会社セブン銀行と SocioFuture 株式会社により運営を、PT. ALTO Network 社によりインドネシア国内金融機関への A T M ネットワークをサポートされています。

■iForte について

iForte は、約 12 万 km の光ファイバーネットワークを保有・運営する通信インフラ企業であり、16,000 以上のアクティベーションと 2,300 社以上の法人顧客を有する接続事業者です。また、iForte は、約 3 万本のタワーと約 5 万 5000 のテナントを有するインドネシア最大の通信インフラ企業である PT Profesional Telekomunikasi Indonesia の子会社です。

■セブン銀行について

セブン銀行は、日本全国に 26,000 台以上、米国、インドネシア、フィリピンに 16,000 台以上の A T M を設置し、お客さまの生活に密着した安全、正確、迅速な銀行サービスを提供しています。また、ユニークで利便性の高い商品を提供するリテールバンキング、金融機関や事業会社のバックオフィス業務やセキュリティサポート、資金決済などを行う法人向けサービスなど、さまざまな金融サービスを提供しています。

以上